



平成24年度学校要覧

練馬区立豊玉第二小学校



教育目標

人間尊重の精神を基盤とし、広く国際社会において信頼と尊敬が得られるよう、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童を育てる。

○思いやりのある子ども

豊かな情操をそなえ、自他の人格を尊重し、助け合って生活できる子どもを育成する

○進んでやりぬく子ども

強い意思をもち、目標に向かい責任を持って粘り強く成し遂げる子どもを育成する

○じょうぶな子ども

進んで運動に親しみ心身を鍛え、健康な体づくりに努力する子どもを育成する

○よく考える子ども

学習や生活に主体的に取り組み、問題を発見し、よく考え解決しようとする子どもを育成する

《校歌》 大家 由起雄 作詞 福井 直秋 作曲

<p>一 むさし野に萌えし さわらびよめなぐさ つみしおもかげ いまいずこ わがまなびやの かねなりひびき 文化の花は 日に日にあらた われらまなび きたえつはげむ 豊玉第二小学校</p>	<p>二 千川の岸をかざれる さくら花 仰ぎ巣立ちし はらからは みなそのわざを たゆまずみがき 母校のほまれ あげつつきよし われらまなび きたえつはげむ 豊玉第二小学校</p>
--	--

校長	佐々木 秀之	副校長	矢島 直行
----	--------	-----	-------

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	コスモス	合計
学級数	2学級	1学級	2学級	2学級	1学級	2学級	5学級	15学級
児童数	38名	32名	43名	44名	31名	48名	37名	273名

所在地	〒176-0011 練馬区豊玉上 2-16-1		
電話	03(3993)0421(代)	FAX番号	03(5984)0358
E-mail	info@toyoni.nerima-tky.ed.jp		

学校概要

本校は昭和15年に開校し、今年度は開校71周年を迎えました。桜台駅の南に位置し、東西に長い住宅街を学区域にもち、生活環境に恵まれた地域で、学区域には多くの同窓生が住み、学校の教育活動を支援してくださっています。

児童の確かな学力・豊かな心・健やかな体の調和の取れた育成を目指すとともに、児童の自立心・自律性をはぐくむため、ノーチャイムによる学校生活を伝統としています。

また、平成16年度から特別支援学級を開設しており、通常の学級との交流及び共同学習も積極的に進めています。

沿革の概要

昭和15年4月	豊玉尋常小学校の学区を分割 東京市板橋区立豊玉第二尋常小学校を開校	昭和元年4月	第15代校長 浜岡 忠彦 就任
15年4月	初代校長 鈴木 国太郎 就任	2年3月	学校緑化工事完了
18年5月	第2代校長 柳沢 五郎 就任	2年11月	開校50周年記念式典
18年7月	東京都板橋区立豊玉第二国民学校と名称変更	4年4月	第16代校長 田村 時夫 就任
21年3月	第3代校長 木村 薫 就任	5年10月	アルミ缶リサイクル運動表彰受賞
22年4月	区制改正により東京都練馬区立豊玉第二小学校と校名変更	9年2月	東京都国際理解教育研究発表会 文部科学省帰国子女受入推進地域指定研究発表会
24年4月	第4代校長 福田 武次 就任	9年4月	第17代校長 吉仲 ミチ子 就任
26年5月	4教室増築 開校10周年記念式典 校歌制定	12年4月	第18代校長 藤平 咲雄 就任
27年10月	第5代校長 岩田 正義 就任	12年11月	開校60周年記念式典
32年4月	第6代校長 宮本 武雄 就任	15年12月	練馬区教育研究会研究発表会(国語)
35年11月	開校20周年記念式典	16年4月	コスモス(知的障害)学級開設
37年4月	第7代校長 五島 光二郎 就任	17年3月	プール濾過器取替工事完了
40年4月	第8代校長 飛岡 金雄 就任	18年1月	教育相談室新設
41年2月	校舎改築鉄筋4階完成	18年2月	コスモス学級研究発表会
43年4月	第9代校長 白井 辰雄 就任	18年4月	第19代校長 山本 泰成 就任
44年8月	プール完成	18年6月	教育指導課学校訪問
46年2月	開校30周年記念式典	19年8月	屋上防水工事完了
46年4月	第10代校長 栗川 国夫 就任	20年4月	練馬区教育研究校に指定
48年5月	開校記念日を現在の日に変更	21年10月	全国小学校理科研究大会東京大会会場校 練馬区教育研究校研究発表会
50年4月	第11代校長 金杉 栄造 就任	22年7月	開校70周年記念式典 体育館耐震補強工事 給食室改修工事
53年4月	第12代校長 富永 義彦 就任	23年4月	第20代校長 佐々木 秀之 就任
55年11月	開校40周年記念式典	24年4月	東京都スポーツ教育推進校指定
57年4月	第13代校長 須藤 昭二 就任	24年11月	練馬区小中一貫・連携教育研究グループ発表会
58年3月	練馬区教育委員会教育研究校研究発表会		
60年2月	第14代校長 長谷川 順義 就任		
60年4月	文部科学省帰国子女教育センター校指定		

教職員組織等

校長	佐々木 秀之	副校長	矢島 直行	主幹	金田 安夫	主幹	高石 直貴
1-1	関 裕美子	1-2	岩 脇 由希	2-1	江 崎 侑衣	3-1	金田 安夫
3-2	田 中 道恵	4-1	小 林 亜津子	4-2	中 本 武徳	5-1	野 尻 純子
6-1	濱 屋 雄二	6-2	池 田 真衣	コスモス主任	高石 直貴	コスモス1組	和 賀 久枝
コスモス2組	吉 川 未 紗	コスモス3組	松 本 あゆみ	コスモス4組	波 照 間 将	コスモス5組	柴 野 理恵
少人数	田名部 益興	音楽	平 石 淑子	図工	福 島 まゆ子	養 護	白 麿 英子
非常勤教員	揖 斐 勇 栄	講師	平 手 裕 子				
事務主任	長谷川 栄 司	栄養補助員	江 藤 孝 子	学校生活支援員	山 本 佐 季子	学校生活支援員	小 嶺 宏 太
学校生活支援員	高 月 寛 子	学校生活支援員	渡 邊 菜 月	学校生活臨時支援員	野 口 路 子	用務主事	高 橋 京 子
用務主事	矢 内 幸 夫	用務主事	飯 野 智 子	用務主事	山 下 裕 佳	学力向上支援講師	倉 地 暁 美
心のふれあい相談員	金 杉 泰 子	外国語活動指導員	中 野 直 美	学校図書館管理員	石 井 康 子	事務補助	平 田 依 慈
学童擁護	久 住 孝 子	学童擁護	倉 井 啓 子	学童擁護	谷 澤 満	学童擁護	瀬 尾 弘
施設管理員	平 野 二 郎	施設管理員	小 杉 康 弘	施設管理員	今 成 秀 延	施設管理員	大 槻 宏
学校医	佐藤 秀一(内科)	学校医	飯田 実(耳鼻科)	学校医	清水 真一(眼科)	学校医	古田 裕司(歯科)
学校薬剤師	山 村 博 子						
PTA会長	岩 本 康 一 郎	PTA副会長	渋谷 美智代	PTA副会長	鈴木 美 喜	PTA副会長	瀬戸本 里英子
PTA書記	竹 内 葉 子	PTA書記	村 元 美 樹	PTA会計	五 味 留 美子	PTA会計	穴 山 美 恵子
PTA会計監査	瀬 川 忍	PTA会計監査	太 田 つむぎ				
学校評議員	武 藤 喜 市	学校評議員	一 杉 重 之	学校評議員	曾 根 純 子	学校評議員	坂 本 久 美子
学校評議員	佐々木 清之	学校評議員	和 田 尚 武	学校評議員	関 澤 俊 洋	学校評議員	岩 本 康 一 郎

特色ある教育活動

■ ■ ■ 4つの教育活動基準（SNCE） ■ ■ ■

- 子供たちに安全で安心できるものであるか（Safety 安全）
- 子供たちの「知・徳・体」をはぐくむものであるか（Nurture はぐくみ）
- 保護者の皆様が納得できるものであるか（Consent 納得）
- 最小限で最大の効果を生むものであるか（Efficiency 効果）

■ ■ ■ 豊かな心をはぐくむ教育 ■ ■ ■

- ・縦割り班集会 小規模校の特色を生かし縦割りグループを作り月一回の異学年交流を行っています。
- ・交流・共同学習 特別支援学級との交流・共同学習をとおして、相手の気持ちを思いやり、共に生きようとする心を育てています。
- ・ノーチャイム 自立心・自律性をはぐくむため、ノーチャイムによる教育活動を行っています。
- ・花・野菜栽培活動 学年畑の年間を通じた植物、野菜の栽培を通じた自然とのかかわりの充実を図っています。
- ・人権標語作成 人権週間に全校児童が標語を作成して、人権意識を高める活動を行っています。
- ・伝統文化理解 日本の伝統、文化理解のため、和楽器演奏、和太鼓演奏活動を行っています。
- ・異文化理解学習 異文化を理解し共生する態度を養うため、ユニセフ募金、青少年赤十字活動を行っています。

■ ■ ■ 確かな学力を育成する教育 ■ ■ ■

○チームティーチング、少人数指導の充実

算数科において少人数指導担当の教員、学習向上支援講師を配置し、1・2年生はチームティーチング、3年生以上で少人数学習集団による授業を行います。国語科において、学力向上支援講師を配置し、1・2年生でチームティーチングによる授業を行い、これまで以上にきめ細やかな指導の充実をめざしています。

○基礎学習タイム・読書タイムの実施

年間を通して毎週2回の基礎学習タイム、毎週1回の読書タイム、漢字と計算を中心とした、基礎的・基本的な内容の定着及び望ましい読書習慣の形成を図っています。

■ ■ ■ 健やかな体をはぐくむ教育 ■ ■ ■

○体育指導、体育集会の充実

体育指導を充実させるとともに体育朝会、体力向上月間、パワーアップ週間を設定し、体力の向上を図っています。

○全学年新体力テストの実施

1年生から6年生まで、走力・投力・跳躍力・俊敏性・柔軟性を測るテストを実施し、測定の結果を一人一人に返すとともに体育指導や体育朝会の内容に生かします。

○健康に関する指導の充実

担任と養護教諭、学校栄養補助員がチーム・ティーチングで健康指導や食に関する指導を行い、健康に関する指導の充実を図ります。

■ ■ ■ 小中一貫・連携教育 ■ ■ ■

○カリキュラムの接続

算数・数学、理科に関して豊玉第二中学校と共同で基礎的・基本的内容の確実な定着と思考力・判断力・表現力を育成するための指導内容・指導方法に関する研究を行い、滑らかな接続を図ります。

○児童・生徒の交流

豊玉第二中学校の学校見学、文化発表会見学、部活動体験を行うと共に、共同で行うボランティア活動（あいさつ運動、地域清掃）を実施し、児童・生徒の交流を進めます。

○教職員の連携

豊玉第二中学校教員による出前授業や、合同で行う特別支援教育研修会、授業研究会を実施し、教職員の相互理解を深めて指導の充実を図ります。



コスモス学級（特別支援学級 知的障害）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	学級数
児童数	7名	6名	4名	3名	8名	9名	37名	5

教育目標

- ともだちとなかよくする子ども
- さいごまでやりぬく子ども
- じょうぶな子ども
- 自分のことはじぶんでする子ども

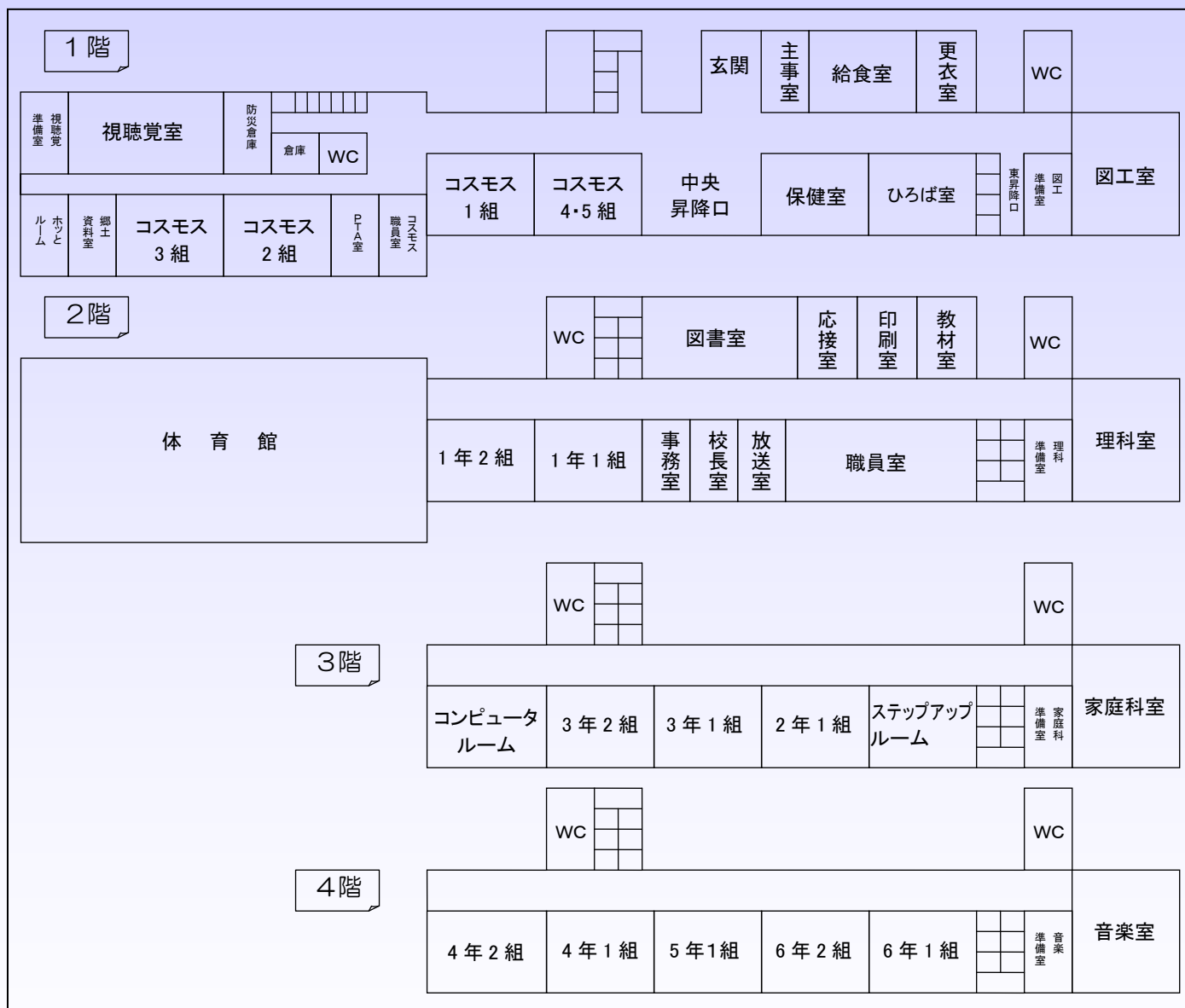
指導の重点

- 児童一人一人の障害の程度や発達段階を考慮し、保護者とともに個別指導計画を作成した上で指導の充実を図る。児童の様子を観察・記録し、指導のめあてや手立てが常に個に応じた適切なものであるよう、児童の変容の程度に応じて見直しや修正を図り、きめ細やかな指導を行う。
- 児童が将来にわたって自立した社会生活を営めるよう、保護者や児童本人の希望、願いを基に個別の教育支援計画を作成した上で指導の充実を図る。また、医療機関や各関係機関との連携を図るとともに、児童一人一人の実態と支援の方法について教職員が情報の共有化を図り、適切な支援体制を整えて指導にあたる。
- 通常の学級との交流・共同学習については、校内委員会を中心に通常の学級の児童と特別支援学級の児童が互いに理解し合い、段階的、継続的な活動及び学習が行えるよう、全教職員の理解と協力の下に行う。

年 間 行 事

4月	始業式 入学式 1年生を迎える会 離任式	10月	1学期終業式 2学期始業式 岩井宿泊学習(コスモス) 岩井移動教室(5年)
5月	開校記念日 家庭訪問 全校遠足(所沢航空記念公園) セーフティ教室 新体力テスト	11月	合同運動会(コスモス) 就学時健診
6月	軽井沢移動教室(6年) 水泳指導始 軽井沢宿泊学習(コスモス) 地域安全マップ作り(5年)	12月	クリーン運動 連合音楽鑑賞教室(5年) 展覧会 保護者会 マラソン記録会(コスモス)
7月	保護者会 音楽発表会 個人面談 夏季水泳指導	1月	書きぞめ展 道徳授業地区公開講座・学校公開
8月	夏季水泳指導	2月	新一年生保護者会 遠足(コスモス)
9月	夏休み作品展 情報モラル講習会 水泳記録会(6年) 運動会	3月	保護者会 6年生を送る会 卒業を祝う会 修了式 卒業式

校 舎 平 面 図



交 通

西武池袋線 桜台駅下車 徒歩3分

